

2025-4

MHC 会報



世界文化遺産バクタプール・タチュバルトーレに建つ
ビシュヌ神の神姫を祀るニャタポラ寺院の広場を行く母子
撮影 鈴木 雅則

NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会

MATSUMOTO HIMALAYA FRIENDSHIP CLUB (略称MHC)

事務所・本部 〒390-0852 松本市大字島立 4539 番地 7

TEL: 0263-47-6197 FAX: 0263-47-5685

E-mail : mhc@lily.ocn.ne.jp <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>



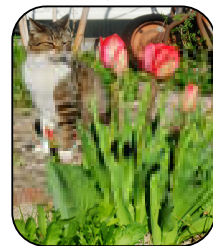
2025-4 会報



拝 啓

家々の木々の枝のつぼみが膨らみ、花々咲く穏やかな陽光の中、会員皆様には益々ご健勝にてご活躍の事と存じます。しかし、私、鈴木理事長は大病(国立村井病院・信大附属病院で 40 日間入院、心不全の病と、古傷の右足動脈手術を終え 3/23 に退院)を患い、健康で元気に朝を迎え、平常な毎日を迎えることの幸せを、あらためて感じているところでございます。

2024 年度は、文化交流活動について、ネパール文化紀行の井上デパート本館 7 階での報告写真展、また、上高地での山岳写真展、山岳スポーツ交流では、上高地、乗鞍高原一晩泊まりの散策、国際協力事業では、ヒラリースクール MHC 学生寮運営費の支援、カトマンズ短期大学生 15 名への奨学金支給などを実施してまいりました。



猫とチューリップ

ネパール文化紀行写真展では、駐日ネパール大使館の、ネパール政府全権大使夫妻が、車で直接来松していただき、写真展を鑑賞していただき、優秀作品には、直接ネパール大使賞を授与していただきました。また次の日には MHC の記念館を来訪。「来松の時は、また MHC 記念館を来館したい」と賛辞をいただきました。

そして、カトマンズ訪問の際は、いつも奨学生たちと面会するのですが、18 歳前後で、実家を出て、250km も距離の離れた街カトマンズで、仲間がいるとはいえ単身、笑顔を絶やさず、勉学に勤しむ彼らのひたむきな姿に、生きる力強さと、希望を見ることができます。



上高地の写真展 MHC 登山講習上高地散策 ネパール写真展 ネ大使夫妻記念館訪問 MHC 奨学生支援

そして、MHC の趣旨を理解していただき、役員・会員の皆様のご協力を得て、これら上記の事業活動を、滞りなく、成功裏に無事こなして参りました。

さる、4 月 12 日(土) 令和 6 年度第 3 回理事会を開催、令和 6 年度事業報告、令和 7 年度事業計画の概略—文化、山岳スポーツ、国際協力の各事業、その他役員改選の審議を行ない、通常総会の準備を整え、第 26 回 MHC 総会開催を 5 月 10 日と決定いたしました。

こうして、創業以来 35 年に渡る MHC の事業活動を、病院の病室で、ベッドに横たわり静かに振り返ってみると、ネパールヒマラヤ地域との様々な交流活動に真摯に尽力してきた NPO 法人であったことを実感し、令和 7 年度も、辛い困難も乗り越えて、最後の力を振り絞り、この事業活動を成し遂げるべきであると、あらためて気持ちを新たにしました次第です。



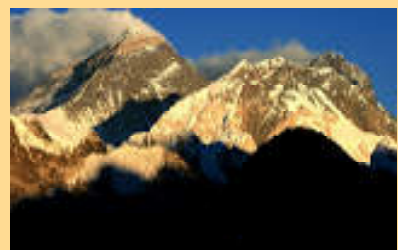
エベレスト撮影紀行・カラパタール 5545m 登頂



カトマンズ学校慰問活動・カ市長、カ副市長(当時)出席



スワヤンブナート参道の仏陀像



夕闇迫る、世界最高峰エベレスト 8848m、ゴーキョ 5360m から

以前送った写真を、また送ります。エベレスト山麓クムジュン村 3800mから下山して、苦学する彼らを応援します。パサンダワ事務局長が世話役をして、お茶のひと時です。



エベレスト山麓クムジュン村から、単身勉強のため、カトマンズの宿舎へカトマンズの日向で、お茶を飲みあい、ほっと一息する MHC 奨学生たち



シェルパ族は、山岳民族であり、ネパールのカーストでは最下層とされ、アルバイトもままならない状況。そこで、大学教育をしてもらい、社会的地位の向上と、生活の向上になればと願い奨学金を支給している、カトマンズの事務所・宿舎の前で、整列する MHC 奨学生たち

今年度も、MHCが進めている、北ア登山講習やネパールヒマラヤでの山岳スポーツ。世界的な伝統文化を通じたネパール・カトマンズとの市民交流、そして若人を育てる大学生への奨学金支給、へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和7年度、一年の事業を決める**通常総会**を別記のように**5/10(土)**に開催します。令和6年度の事業報告、収支決算報告。令和7年度の事業計画、収支予算について、総会での承認をお願いいたします。NPO法人のため、県庁への報告が義務付けられており、県庁のホームページで内容が公開されています。

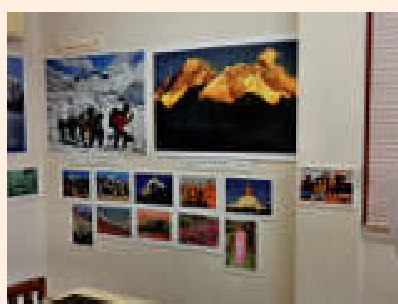
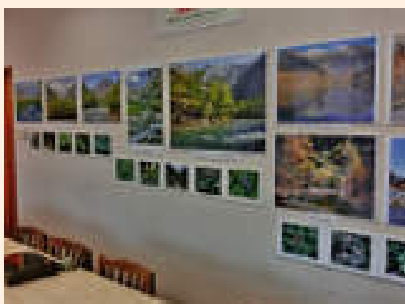
各事業の予定をお知らせ致します。

I、文化交流事業

1、文化交流事業

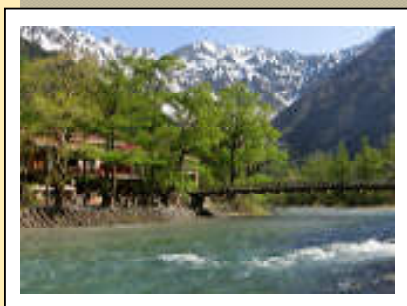
- ②上高地食堂、上高地アルペンホテル、徳沢ロッジでの、令和7年度ネパール物産展示販売は、引き続き継続、松本市運営のバスターミナル2F食堂売店では、机の引き出し程度の売り場ですが、昨年度に続き、手作り物産品を展示販売します。
- ③同じバスターミナル2Fで開催している写真展「上高地の美しい自然・北アルプスの美しい自然」は、昨年写真を越冬させたままで、開催を継続することと致しました。副題名が**海外姉妹都市カトマンズ・グリンデルワルト編**としてあり、夕焼けのエベレストと、アイガー北壁の写真も展示してあります。

上高地の写真展

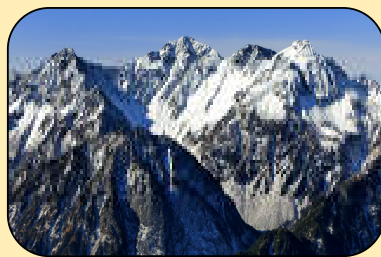


会場に西壁に展示されたパネル写真 会場北壁に展示されたパネル写真 会場東壁に展示されたパネル写真

- ④上記「上高地の美しい自然・北アルプスの美しい自然」展一の写真集が、上高地編、槍穂高編として発行されました。県立長野図書館、松本市図書館でも資料として保存されています。



初夏の上高地



白銀の穂高岳連峰

新聞で紹介されました



MGプレス信濃毎日新聞松本版へ掲載

※他、記念館で販売している冊子

- ⑤上高地の美しい自然と槍穂高連峰改訂版 1巻 各巻 600円
- ⑥上高地の美しい自然と槍穂高連峰 上高地編 1巻 1000円
- ⑦上高地の美しい自然と槍穂高連峰 槍穂高編 1巻 1000円
- ⑧上高地の美しい自然と槍穂高連峰 カトマンズ・グリンデルワルト編 1巻 700円
- ⑨ヒマラヤの青い空とカトマンズ 1~IV 計4巻 各巻 850円

- ⑩ 姉妹都市カトマンズと山岳交流 I 巻 700 円
- ⑪ アルプス登攀記 I～III 計 3 巻 各 900～950 円
- ⑫ 姉妹提携 32 周年、33 周年記念松本ヒマラヤ友好会山岳写真展報告書 各 1 巻 計 2 巻
- ⑬ 第 6 回ネパール文化紀行 1 巻 350 円
- ⑭ 姉妹提携 34 周年記念山岳写真展・第 6 回ネパール文化紀行編報告書 1 巻

※MHC の小冊子は、上記の新小冊子含め**現在計 17 巻**が、**県立・長野図書館所蔵**、各巻一部は永年保管され 各巻一部は図書館でいつでも閲覧できます。**MHC 記念館にも置かれ、全冊を上記の値段(NPO 法人経営のため消費税なし)で販売**しています。

また、ネパールの手作り物産品も置いてあります。手に取ってごらんください。

{

 シェルパザック 刺繍物入 アクセサリー各種、アイピロー、コットンバッグ、ネパール紅茶、ビーズ、首飾り、キーホルダーなど数百円からの金額で販売しております
 ※是非ご来場の上、お買い求めください。これらの売上は、**国際協力基金に積み立てられ**、皆様の小さな善意が、MHC 奨学金支給などの大きな国際協力へ、発展していきます。

}

- 2、山岳スポーツ振興事業・今年も花の上高地、秋の上高地登山講習ハイキング編を行います。
- ・花の上高地・乗鞍高原・・・6/7 (土)～6/8 (日) ごろ、松本→上高地(ニリンソウが満開)→乗鞍高原(レンゲツツジが咲き競う中、ワラビ採り)→滝巡り→松本・・・詳細は後日。



- ・秋の上高地・乗鞍高原・・・10/25 (土)～10/26 日ごろ、松本→上高地(紅葉真っ盛り)→ペンションほうき星(風呂と豪勢な食事の宿泊)→秋の乗鞍高原散策・・・詳細は後日



国際協力事業・・・私達の小さな活動が、大きな国際協力と発展します。

①寄付金、講演料、文化事業、物産展示販売、そして **MHC 登山講習**の収益により積立てられた、国際協力事業基金により、国際協力事業が行われています。

②ネパール文化紀行で、カトマンズに滞在した際、2024、1/13、夕食会にレストランに 27 期生 9 人、28 期生 6 人、計 15 人を招き、ヒラリースクール・クムジュン校の校長、教頭及び、相談役のネパール山岳協会会長のアン・ツェリン・シェルパも同席して、学生たちの激励会を開催しました。

みんな頑張っ
てね !!





初夏6月、大正池畔から望む、残雪の穂高連峰



燕岳稜線から望む白銀の槍ヶ岳 3180m

写真撮影 鈴木 雅則

4、事務局より

①5/10 (土) PM2:00~3:30 2025年(令和7年)度 NPO 法人松本ヒマラヤ友好会第26回通常総会が開催されます。全会員は、ご出席をお願いいたします。

① 令和7年度 NPO 法人松本ヒマラヤ友好会第26回通常総会 開催のお知らせ

定款により、事業年度活動決定の為、会員議決を必要とする年一回の通常総会を開催いたします。

日時：令和7年5月10日(土)総会 PM2:00~PM3:30

会場：MHC 記念館〒390-0852 松本市島立 4539-7

TEL 0263-47-6197

- 議事：1、令和6年度事業報告及び収支決算報告
2、令和7年度事業計画及び収支予算計画
3、その他・役員改選・山岳保険説明



荘厳に輝く世界最高峰エベレスト

MHC 国際協力事業、MHC27期、28期奨学生、15名、ネパール文化紀行の最後の日、激励会を開催。集まってくれた奨学生。ネパールへ行ったら、みなさんと、会ってやってください。エベレスト山麓から親元を離れ、単身 250 km離れたカトマンズで苦学しています。

総会中、ネパールティーを、ご用意いたしました。無料

- 出欠のはがき同封いたしました。ご記入の上、出欠関わらず、必ずご投函ください。やむなく、ご欠席の場合、正会員の方は、必ず委任状に委任者を、お書き添えの上、ご投函のほど、お願いいたします。
- 令和7年度年会費納入をお願いいたします。振込用紙も同封いたしました。ご入金。ご理解の上宜しくお願いいたします。



令和7年4月23日

ネパール国花ラリーグラス

MHC 会員各位



NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会
理事長 鈴木 雅則

皆々様
長い間、いろいろありがとうございました。



世界文化遺産バクタプールの旧王宮入り口で「階段に腰かけ、休憩する母子」

撮影 鈴木 晴子